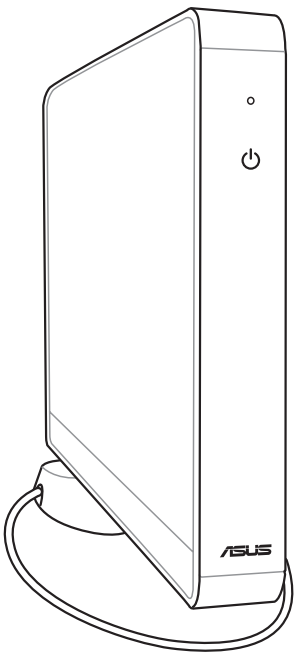
日本語

Eee Box PC
ユーザーマニュアル



日本語

J3870
第２版　第１刷
2008年８月

Copyright © 2008 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc.（ASUS）の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本マニュアルの記載内容には万全を期しておりますが、その内容を完全に保証するものではなく、記載内容は予告なしに変更することがあります。

もくじ

もくじ 3
注意 5
安全上のご注意 6
システムをセットアップする 6
使用中のお手入れ 6
クラス 1 レーザー製品 7
このマニュアルについて 8
ようこそ 9
パッケージの内容 9
パッケージの内容（続き） 10
Eee Box PC の概要 11
前面 11
背面 13
Eee Box PCを設置する 15
スタンドを取り付ける 15
Eee Box PCをディスプレイに取り付ける 16
Eee Box PCをセットアップする 17
ディスプレイを接続する 17
USBデバイスを接続する 17
ネットワークデバイスを接続する 18
システムをONにする 18
Eee Box PCを使用する 19
無線接続を設定する 19
有線接続を設定する 20
静的IPを使用する 20
動的IPを使用する 21
ASUS Easy Update 22

NTT Eee_Box_PC.indb 3 08.8.26 7:50:17 PM

日本語

もくじ

Eee Box Express Gate 23
Express Gate のホットキー 24
LaunchBar を使用する 26
システムをリカバリーする 28
リカバリーDVDを使用する 28
隠しパーティションを使用する 30

NTT Eee_Box_PC.indb 4 08.8.26 7:50:17 PM

注意

VCCIの定める基準について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本ユーザーマニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

この装置は、現在設置されている場所で妨害波の測定がされた情報技術装置であり、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に適合しています。
従って、現在設置されている場所以外で使用する場合は、再び妨害波を測定し、VCCI に届け出をしなければなりません。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について

資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008（J-Moss）の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content（電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法）」です。なお、この規格は2008年８月１日より適用されます。

この規格に関する詳細情報はASUSのサイト（http://green.asus.com/english/）に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content（電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法）」をご参照ください。

Macrovision Corporation Product Notice（原文）

This product incorporates copyright protection technology that is protected by method claims of certain U.S. patents and other intellectual property rights owned by Macrovision Corporation and other rights owners. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only **unless otherwise authorized by Macrovision Corporation**. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

NTT Eee_Box_PC.indb 5 08.8.26 7:50:20 PM

安全上のご注意

Eee Box PC（以降「本機」とも記載）は IT の最新安全規格を満たすよう設計されており、それら基準を満たすことが実証されていますが、より安全にお使いいただくため、ご使用の前には以下の安全に関する注意事項をよくお読みください。

システムをセットアップする

- 本機を使用する前に、本マニュアルに記載の説明及び指示を全て読み、それに従ってください。
- 湿気のある場所および熱を発する熱源のそばで本機を使用しないでください。
- 本機は安定した場所に設置してください。
- ケースの開口部は通気孔です。紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔を塞がないようにしてください。設置の際は、本体と壁などの間にスペースを空けて設置してください。また、通気孔に物を入れる等の行為はお止めください。
- 動作可能な温度環境は室温 0℃～ 40℃の間です。
- 延長コードを使用する際は、接続した全てのデバイスの定格電流の総量が、延長コードの定格電流を超過しないようにしてください。
- 設置する際は必ずスタンドを使用し、縦置きで使用してください。

使用中のお手入れ

- 電源コードを踏まないでください。また、物を乗せないでください。
- システムに液体がかからないようにしてください。
- システムの電源がOFFのときも、微量の電流が流れています。システムのお手入れをする際は、必ず電源ケーブル、モデムケーブル、ネットワークケーブル等のケーブルを全てコンセントから抜いてください。
- 以下のような技術的な問題が発生した場合は電源コードを抜き、公認の販売代理店あるいはサポートセンターにご相談ください。
  - 電源コード/プラグが破損している。
  - システム内部に液体が入った。

NTT Eee_Box_PC.indb 6 08.8.26 7:50:20 PM

- 本マニュアルの指示通りに操作してもシステムが正常に動作しない。
- システムが落下した、またはキャビネットが破損した。
- システムのパフォーマンスに異変が生じた。

レーザー製品

クラス 1 レーザー製品

修理をご依頼の場合

修理をご依頼される際は元のメモリとHDDに戻してください。なお、工場出荷時に本機に取り付けられているパーツ以外を取り付けたことに起因する故障は、保証の対象外とさせていただきます。

左のマークは、本機が電気製品または電子装置であり、水銀を含むボタン電池を使用しており、地域のゴミと一緒に捨てられないことを示すマークです。廃棄の際は、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則等に従って下さい。

NTT Eee_Box_PC.indb 7 08.8.26 7:50:21 PM

このマニュアルについて

注意事項等は重要性によって以下のように区別されています。

警告:本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するための情報です。

重要:本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するために必ず行わなければいけない事項です。

ヒント:作業の参考になるヒントです。

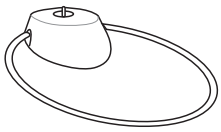
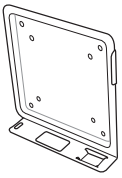
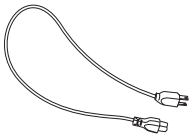
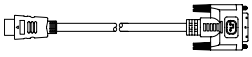
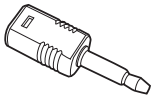
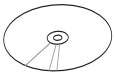
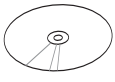
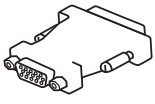
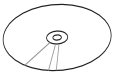
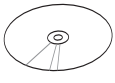
注:作業を完了するために必要な追加情報です。

NTT Eee_Box_PC.indb 8 08.8.26 7:50:23 PM

ようこそ

Eee Box PCをお買い上げ頂き、ありがとうございます。
セットアップを始める前に、パッケージの内容を確認してください。
不足や破損等の問題がある場合は、お手数ですがお買い上げの販売店にご連絡ください。

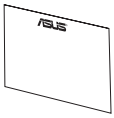
パッケージの内容

		
Eee Box PC	スタンド	金属シェルフ
		
無線アンテナ	ACアダプタ	電源コード
		
ステレオミニプラグ（オス）-コンポジット（オス）	コンポジット（メス）-ステレオミニプラグ（オス）	DVI-HDMI ケーブル
		
ミニジャック - S/PDIFアダプタ	サポートCD	リカバリーDVD
		
DVI-D-sub 変換アダプタ	EeeCinema インストールディスク（オプション）	StarSuite8 インストールディスク（オプション）

（次項へ）

NTT Eee_Box_PC.indb 9 08.8.26 7:50:31 PM

パッケージの内容（続き）

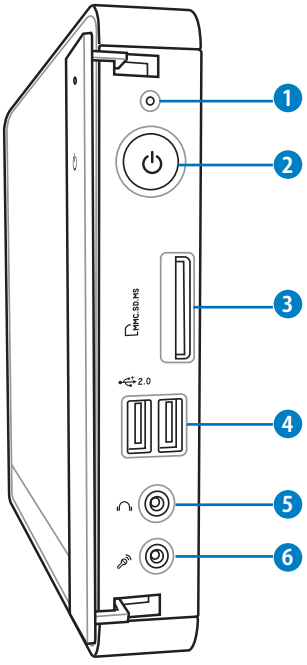
		
ディスプレイ固定用ネジ× 4	保証カード	ユーザーマニュアル

NTT Eee_Box_PC.indb 10 08.8.26 7:50:32 PM

Eee Box PC の概要

前面

下図は本機の前面の図です。



1 ハードディスクLED

このLEDはハードディスクでデータのやり取りが行われると点滅します。

2 電源スイッチ

システムの電源ON/OFFを切り替えます。

3 メモリカードスロット

このスロットにはメモリカードリーダーが内蔵されており、デジタルカメラやMP3 プレーヤー、携帯電話、PDA等で使用するMMC/SD/SDHC/MS/MS Pro 等のメモリカードを読み込みます。

NTT Eee_Box_PC.indb 11 08.8.26 7:50:35 PM

4 **2.0USBポート**

USB対応のキーボードやマウス、カメラ、ハードディスク等のデバイスを接続することができます。このポートを使用すれば、複数のデバイスを 1 つのシステムで同時に利用することができます。

5 **ヘッドフォン/オーディオ出力ジャック**

このジャックはサイズ 3.5mm で、システムオーディオ出力をアンプやヘッドフォンに出力します。

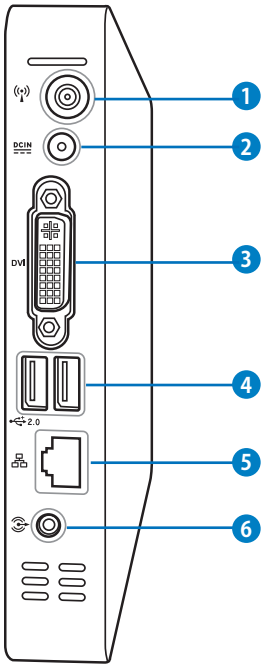
6 **マイクジャック**

マイクを接続します。ビデオ会議や音声ナレーション、録音等にご使用ください。

NTT Eee_Box_PC.indb 12 08.8.26 7:50:37 PM

背面

下図は本機の背面の図です。



1 無線アンテナジャック

付属の無線アンテナを接続します。

2 電源入力(DC19V)

付属の電源アダプタを接続し、システムに電源を供給します。付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。故障の原因となります。

電源アダプタは、使用中高温となることがあります。アダプタを物で覆ったり、また身体に密着して使用しないでください。

NTT Eee_Box_PC.indb 13 08.8.26 7:50:40 PM

3 DVI **DVI ポート**

VGA対応のモニタやプロジェクタ等の高品質デバイスをサポートしており、外部モニタを使用してより高画質で大きな画面での映像が楽しめます。

4 2.0 **USBポート**

USB 対応のキーボードやマウス、カメラ、ハードディスク等のデバイスを接続することができます。このポートを使用すれば、複数のデバイスを 1 つのシステムで同時に利用することができます。

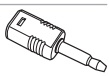
5 **LANポート**

このポートは8ピンRJ-45LANポートで RJ45 LANケーブルをサポートしています。

6 **オーディオ出力（S/PDIF出力）ジャック**

3.5mm ミニジャックケーブルをこのジャックに接続します。このジャックはアナログ/デジタルの両方の出力に対応しています。

S/PDIF出力を利用する際は、付属のミニジャック S/PDIFアダプタをアンプに接続してください。



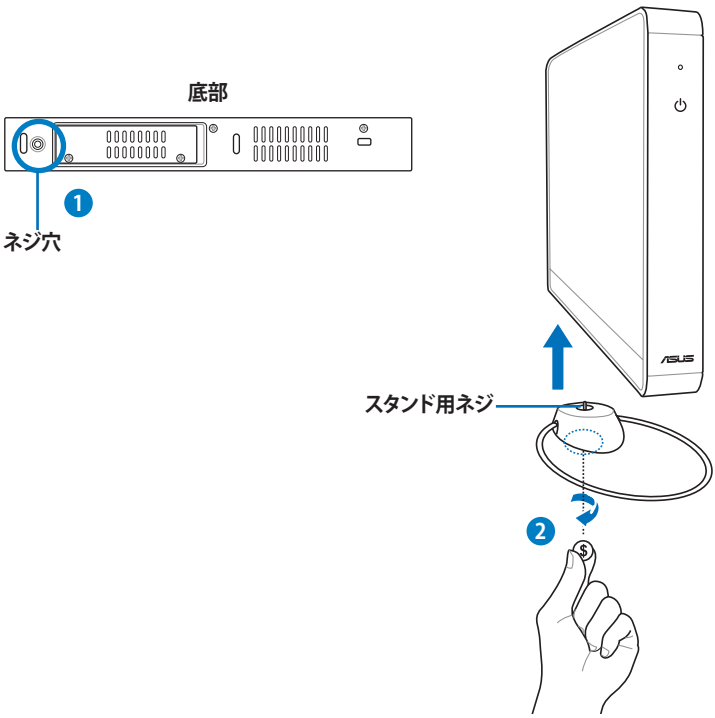
NTT Eee_Box_PC.indb 14 08.8.26 7:50:42 PM

Eee Box PCを設置する

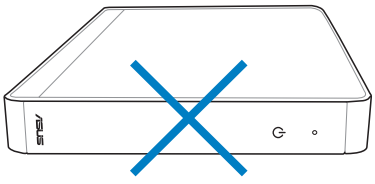
スタンドを取り付ける

本機を設置する際は、付属のスタンドを使用して縦置きで設置してください。

1. 本機の底部にあるネジ穴の位置を確認します。
2. スタンド用ネジをネジ穴に合わせ、ネジでスタンドと本機を固定します。



設置する際は必ずスタンドを使用し、縦置きで設置してください。



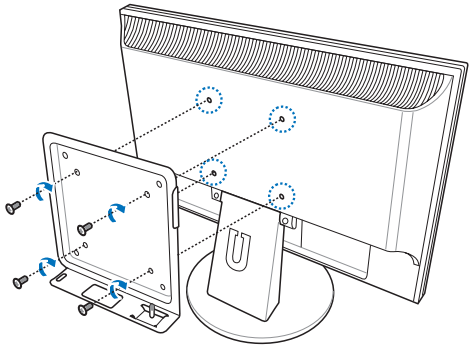
NTT Eee_Box_PC.indb 15 08.8.26 7:50:44 PM

Eee Box PCをディスプレイに取り付ける

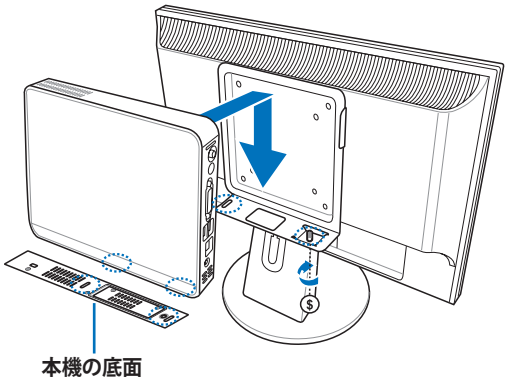
本機はディスプレイに直接取り付けることができます。

1. 金属シェルフをディスプレイの背面に取り付け、4本のネジで固定します。

金属シェルフを使用するには、お使いのディスプレイがVESA75/VESA100 規格準拠である必要があります。



2. 本機を金属シェルフに取り付け、コインで固定します。



NTT Eee_Box_PC.indb 16 08.8.26 7:50:46 PM

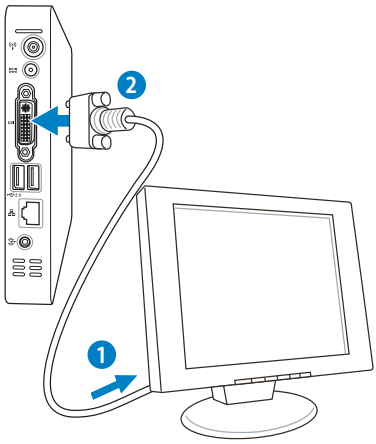
Eee Box PCをセットアップする

本機を使用する前に、周辺機器を取り付けます。

その他、接続方法については、別紙をご覧になり正しく接続を行ってください。

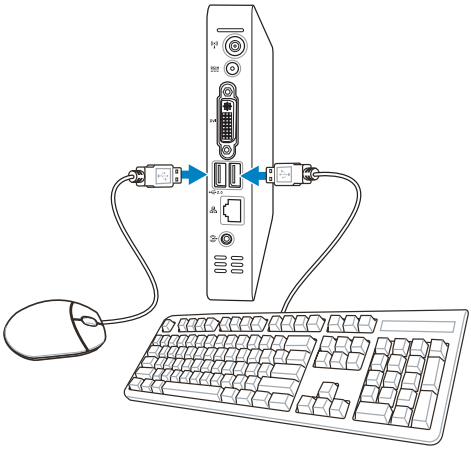
ディスプレイを接続する

DVI ケーブルの一端をディスプレイ(1)に接続し、もう一端をバックパネルの**DVI** ポート(2)に接続します。



USBデバイスを接続する

キーボード、マウス、プリンタ等のUSBデバイスをバックパネルの**USB**ポートに接続します。

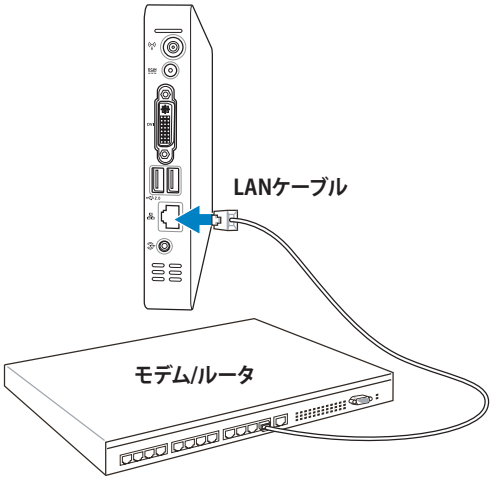


同梱されているワイヤレスキーボード/マウスの接続方法につきましては、ワイヤレスキーボード/マウスに添付している取扱説明書をご覧になり正しく接続を行ってください。

NTT Eee_Box_PC.indb 17 08.8.26 7:50:47 PM

ネットワークデバイスを接続する

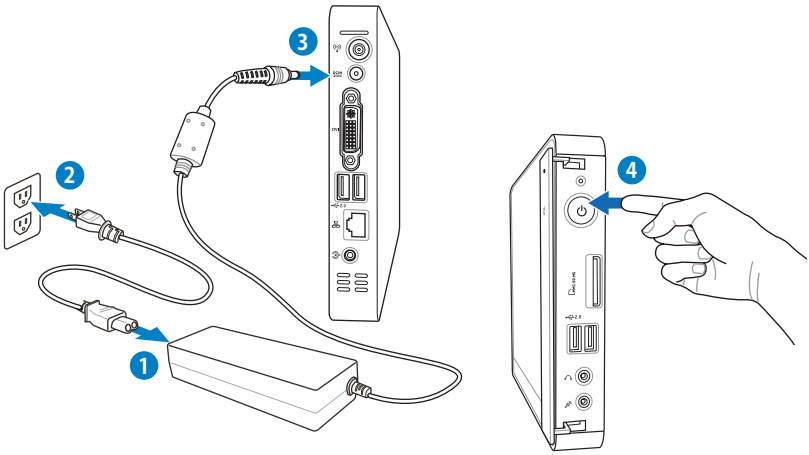
ネットワークケーブルの一端をバックパネルの**LAN**ポートに接続し、もう一端をモデム/ルータに接続します。



システムをONにする

付属のACアダプタをバックパネルの**DC IN**ジャックに接続し、**電源スイッチ**を押してシステムをONにします。

ディスプレイ、USBデバイス（キーボード、マウス等）を接続した状態で電源スイッチを押してください。



NTT Eee_Box_PC.indb 18 08.8.26 7:50:50 PM

Eee Box PCを使用する

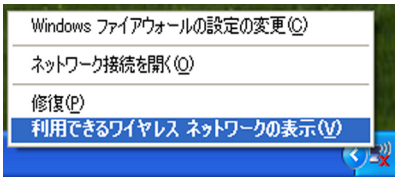
無線接続を設定する

無線ネットワークに接続するには、以下の手順に従ってください。

無線信号を受信するため、付属の無線アンテナを本機に接続してください。

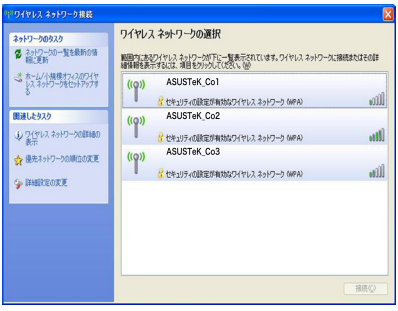
ご使用の無線LANルータによっては、事前に有線接続によりインターネットに接続し、お持ちの無線LANルータのメーカーホームページから専用の無線LAN接続用クライアントツールをダウンロードする必要がある場合があります。詳しくはお持ちの無線LANルータのメーカーホームページ等でご確認ください。
※有線接続でのネットワーク接続については、次項の「**有線接続を設定する**」の項目をご参照ください。

1. Windows®のシステムトレーの無線ネットワークアイコンを右クリックし、「**利用できるワイヤレスネットワークの表示**」を選択します。

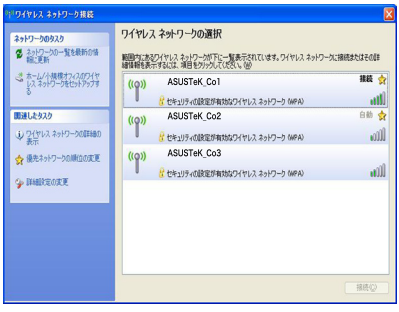


2. リストから接続する無線ネットワークを選択し、「**接続**」を選択します。

必要に応じて、ネットワークキーを入力します。



3. ネットワークに接続すると、「**接続**」と表示されます。



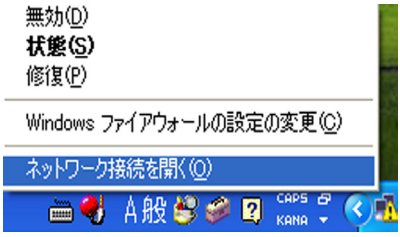
NTT Eee_Box_PC.indb 19 08.8.26 7:51:25 PM

有線接続を設定する

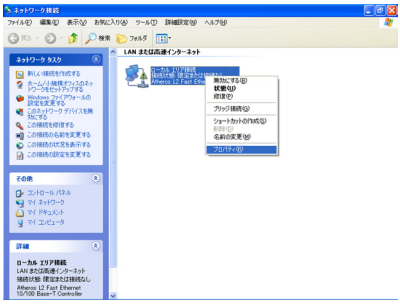
有線ネットワークに接続するには、以下の手順に従ってください。

静的IPを使用する

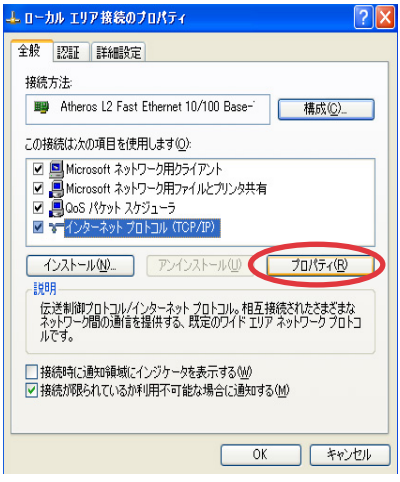
1. Windows®のシステムトレーのネットワークアイコンを右クリックし、「**ネットワーク接続を開く**」を選択します。



2. 「**ローカルエリア接続**」を右クリックし、「**プロパティ**」を選択します。

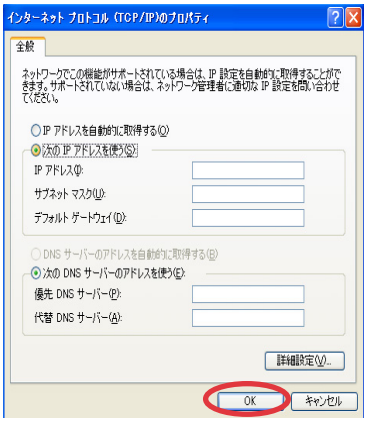


3. 「**インターネットプロトコル(TCP/IP)**」を選択し、「**プロパティ**」を選択します。



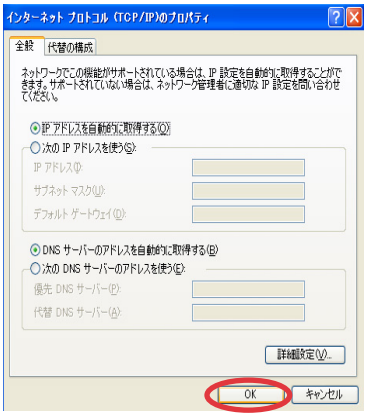
NTT Eee_Box_PC.indb 20 08.8.26 7:51:41 PM

4. 「**次の IP アドレスを使う**」を選択します。
5. 「**IP アドレス**」、「**サブネット マスク**」、「**デフォルト ゲートウェイ**」の欄を入力します。
6. 必要に応じて「**優先 DNS サーバー**」の欄にアドレスを入力します。
7. 関連する値を全て入力したら、「**OK**」をクリックします。



動的IPを使用する

1. 静的 IP の手順 1–3 を実行します。
2 「**IP アドレスを自動的に取得する**」を選択し「**OK**」をクリックします。



3. ユーザー名とパスワードを入力し、「**接続**」をクリックしてインターネットに接続します。

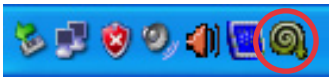
ネットワークに接続する際に問題がある場合は、ご契約のプロバイダにご相談ください。

NTT Eee_Box_PC.indb 21 08.8.26 7:51:49 PM

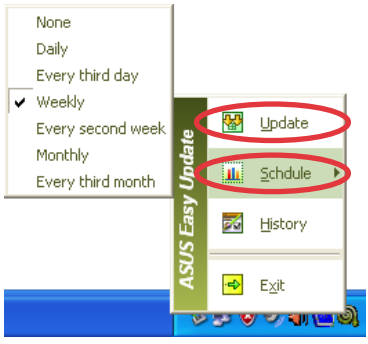
ASUS Easy Update

ASUS Easy Update は自動的に本機の最新BIOSとドライバ、アプリケーションを検出し、ダウンロードするソフトウェアです。

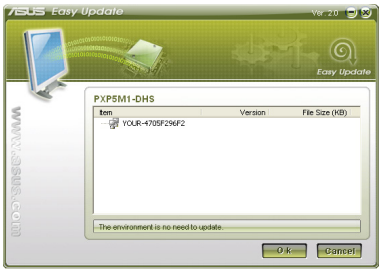
1. Windows® システムトレーの **ASUS Easy Update** アイコンを右クリックします。



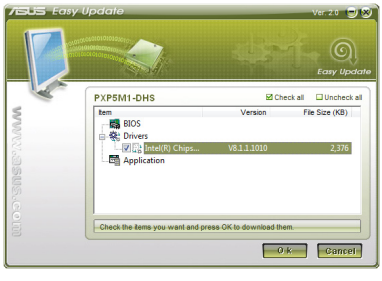
2. 「**Schedule**」をクリックし、システムをアップデートする頻度を設定します。
3. 「**Update**」を選択します。



4. 「**OK**」をクリックし、ダウンロードする項目を表示させます。



5. ダウンロードする項目にチェックを入れ、「**OK**」をクリックします。



NTT Eee_Box_PC.indb 22 08.8.26 7:51:52 PM

Eee Box Express Gate

Eee Box Express Gate はASUS独自の機能で、ブラウザやフォトアルバム等のアプリケーションに瞬時にアクセスできる機能です。コンピュータの電源を入れてからわずか数秒で、Express Gate メニューが開き、ブラウザ等のExpress Gate アプリケーションを起動することができます。

トップ画面

電源をONにすると、数秒後に Express Gate のトップ画面が表示されます。

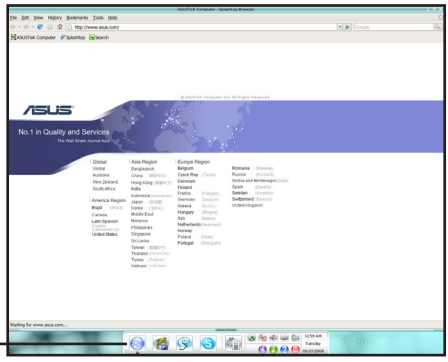
この画面ではブラウザの起動や、画像の管理ができます。また、この機能を使用せずにOSの起動や、BIOS Setup、電源OFFを選択することもできます。

選択しないまま一定の時間が経過すると、Express Gate は自動的に終了しOSを起動します。

Express Gate 環境

ブラウザを起動する、画像をクリックするなどしてExpress Gate 環境に初めて入ると、基本設定用のウィザードが起動します。この基本設定には言語や日付、画面の解像度などが含まれます。

NTT Eee_Box_PC.indb 23 08.8.26 7:51:53 PM



Express Gate 環境に入ったら、画面下の LaunchBar のアイコンをクリックし、ソフトウェアの起動と切り替えを行います。

LaunchBar 以外にも、<Alt+Tab>キーでソフトウェアの切り替えが可能です。また、デスクトップ上を右クリックするとソフトウェアメニューを表示させることができます。

LaunchBar 内のソフトウェアアイコンの赤い三角は、ソフトウェアが既に起動していることを示し、即座にそのソフトウェアに切り替えることがきます。

Express Gate のホットキー

操作に便利なホットキーを是非ご使用ください。

トップ画面

キー	機能
PAUSE/BREAK	電源OFF
ESC	OSを起動
DEL	BIOS Setup を起動
F8	起動デバイス選択画面を表示

Express Gate 環境

キー	機能
<Alt +Tab>	ソフトウェアの切り替え
<Ctrl +Alt +Del>	Power-Off ダイアログボックスを表示
<Ctrl + Alt +Print Screen>	スクリーンキャプチャを画像に保存

NTT Eee_Box_PC.indb 24 08.8.26 7:51:56 PM

コンフィギュレーションパネルを使用する

この画面では各種設定ができます。

アイコンをクリックして、ツールを開きます。ツールは以下のとおりです。

- **日付と時間：**タイムゾーンを含む時間設定を行います。
- **入力方式：**入力言語と入力方式の設定を行います。
- **言語とキーボード：**言語とキーボードの設定を行います。
- **LaunchBar 設定：**LaunchBar のカスタマイズ設定を行います。
- **ネットワーク：**インターネットへの接続方法を設定します。
- **環境設定：**Express Gate の設定を工場出荷時の初期設定値に戻します。

設定を削除した後、初めてExpress Gate 環境に入ると設定ウィザードが起動します。

- **画面設定：**最適な画面解像度を選択します。
- **音量コントロール：**スピーカー出力やマイク入力などの音量を調節します。

NTT Eee_Box_PC.indb 25 08.8.26 7:52:00 PM

LaunchBar を使用する

LaunchBar には各システムアイコンが表示されます。LaunchBar は表示場所の設定が可能で、非表示にすることもできます。

Web ブラウザを起動します。

画像編集ツール「**Photo Manager**」を起動します。

コンフィギュレーションパネルを開きます。ここではネットワーク設定等の変更ができます。

上記のアプリケーションから応答がなくなった場合は、そのアプリケーションのアイコンを右クリックし、「**Close**」を選択して強制終了してください。

USBデバイスにアクセスしファイル管理を行うには、このアイコンをクリックして**File Manager** ウインドウを開きます。デバイスが検出されると、アイコンの中に緑の矢印が表示されます。

Express Gate がサポートするファイルの移動は、ハードドライブ、USBドライブからのアップロードと、USBドライブへのダウンロードだけです。

ネットワークの状態が表示されます。ネットワークの設定も可能です。

音量を表示します。音量を調節するにはこのアイコンをクリックします。

入力言語と入力方式、キーボードのショートカットキーを選択します。

NTT Eee_Box_PC.indb 26 08.8.26 7:52:05 PM

LaunchBar をカスタマイズします。

「ASUS Utility」パネルを開きます。

Express Gate のバージョンを表示します。

オンラインヘルプを表示します。

「電源オフ」オプションを表示します。このオプションは <Ctrl + Alt + Del> キーを押しても表示されます。

Express Gate の詳細情報は**オンラインヘルプ**をご参照ください。

NTT Eee_Box_PC.indb 27 08.8.26 7:52:09 PM

システムをリカバリーする

リカバリーDVDを使用する

リカバリーDVDには工場出荷時にインストールされたOSイメージが収録されています。リカバリーDVDはサポートDVDと合わせて使用し、ハードディスクドライブが正常に動作していれば、システムのソフトウェアを本来の動作状態に復元します。なお、リカバリーDVDを使用する前には必ずデータファイル（Outlook PST ファイルなど）をUSBフラッシュメモリやネットワークドライブなどにコピーし、各ユーザー設定（ネットワーク設定等）もバックアップしてください。

リカバリーDVD/サポートCDを使用する際は、外付けUSB DVDドライブ（光学ドライブ）をシステムに接続してください。

以下はリカバリーの大まかな流れです。

a. XPリカバリーDVDを使用してリカバリーを開始します。
b. メッセージに従い、サポートDVDに入れ替えます。（作業後に自動でイジェクトされます）
c. システムを再起動し、XPのセットアップを実施します。（数回システムの再起動を伴います）
d. 最後の行程でエラーメッセージが出現したら、サポートDVDを光学ドライブに入れて、作業を進めます。
e. マシンの設定が完了したら、StarSuite8 とEeeCinema をそれぞれのCDを利用してインストールします。

1. 電源をONにし、Express Gate 画面が表示されたら<ESC>キーを押します。
2. 続いて起動画面が表示されますので、**<F8>** を押して「**Please select boot device**」メニューを開きます。
3. リカバリーDVDを光学ドライブに挿入し、光学ドライブ（「DVDROM:XXXX」のように表示）を起動デバイスに設定します（<上下矢印>キーで目的のドライブを選択し、<Enter>で決定）。画面に「**Press any key to boot from CD or DVD**」と表示されますので、続いて <**Enter**> 等の任意キーを押します。

NTT Eee_Box_PC.indb 28 08.8.26 7:52:11 PM

4. <**ASUS Recovery System**> ウィンドウが表示されますので、新しいシステムをインストールする場所を選択します（最低 20GB の容量が必要）。

   Recover Windows to a partition
   選択したパーティションのみを削除し新しいパーティション：ドライブ「C」を作成します。他のパーティションはそのまま残ります。このオプションを実行するには、リカバリーするパーティションを選択し「**NEXT**」をクリックします。

5. 画面に表示される指示に従ってリカバリーを実行します。

システムをリカバリーすると、全てのデータが削除されます。システムリカバリーの際は、事前に重要なデータのバックアップを必ず行ってください。

6. サポートCDの挿入を促すメッセージが表示されたら、サポートCDを光学ドライブに挿入します。システムリカバリーが終了したら、システムを再起動します。
7. 再起動が終了すると、Windows® はシステム構成を開始し、各ドライバとユーティリティのインストールが始まります。
8. コンピュータを再起動し、使用言語及びタイムゾーン、キーボード、コンピュータ名、ユーザー名等をセットアップし、Windows® を開きます。
9. EeeCinema とStarSuite8 をそれぞれCDを利用してインストールします。

このリカバリーDVDは本機専用です。他のコンピュータには使用しないでください。なお、各アップデートはASUSのWeb サイト（www.asus.co.jp）で公開しております。

NTT Eee_Box_PC.indb 29 08.8.26 7:52:12 PM

隠しパーティションを使用する

リカバリーパーティションには、工場出荷時にシステムにインストールされた OS イメージ及び各ドライバ、各ユーティリティ等が保存されています。リカバリーパーティションは優れたリカバリーソリューションで、ハードディスクドライブが正常に動作していれば、システムのソフトウェアを本来の動作状態に復元します。この機能を使用する前には必ずデータファイル（Outlook PST ファイルなど）をUSBフラッシュメモリやネットワークドライブなどにコピーし、また各ユーザー設定（ネットワーク設定等）もバックアップしてください。

「RECOVERY」という名前のパーティションは削除しないでください。リカバリーパーティションは工場で作成され、一度削除するとユーザーは復元することができません。リカバリー中に問題が発生した場合は、ASUS 公認のサービスセンターまでご連絡ください。

1. 電源をONにし、Express Gate 画面が表示されたら<ESC>キーを押します。
2. 続いて起動画面が表示されますので、<F9>キーを押します。
3. <**ASUS Recovery System**>ウィンドウが表示された後、「**Recover Windows to a partition**」が表示されます。
4. 最低 20GB の空き容量があるパーティションを選択し、「**NEXT**」選択します。
5. 画面に表示される指示に従ってリカバリーを実行します。
6. リカバリーが終了したらシステムを再起動します。
7. コンピュータを再起動し、使用言語及びタイムゾーン、キーボード、コンピュータ名、ユーザー名等をセットアップし、Windows® を開きます。

NTT Eee_Box_PC.indb 30 08.8.26 7:52:13 PM